

悶え神、  
悶えて加勢する。  
自分は何もできないから  
せめて水俣の人々と嘆き、  
悲しみを共にしよう。

— 石牟礼道子

『ゆきゆきて、神軍』  
原一男監督 最新作

# 水俣曼荼羅

MINAMATA *Mandala*

372分で物語る、20年の時と場所

第1部●「病像論」を糾す | 第2部●時の堆積 | 第3部●悶え神

監督：原一男 エグゼクティブ・プロデューサー：浪越宏治 プロデューサー：小林佐智子、原一男、長岡野亜、島野千尋 編集・構成：秦岳志 整音：小川武  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）、独立行政法人日本芸術文化振興会  
製作・配給：疾走プロダクション 配給協力：風狂映画舎（2020年/372分/DCP/16:9/日本/ドキュメンタリー）©疾走プロダクション

シェフィールド  
国際ドキュメンタリー  
映画祭  
into the World部門

ロッテルダム  
国際映画祭  
Harbour  
クロージング上映作品

ニューヨーク近代  
美術館 (MoMA)  
バーチャルシネマ  
シリーズ第1弾作品

上海国際映画祭  
金爵賞公式  
セレクション



# おわらなひ世界、はじまりの海、

原一男の  
あらたな代表作が生まれた

「ゆきゆきて、神軍」の原一男が  
20年もの歳月をかけ作り上げた、372分の叙事詩  
『水俣曼荼羅』がついに、公開される。  
世界的ドキュメンタリスト・原一男が最新作で描いて見せたのは、  
あの水俣だった。

日本四大公害病のひとつ、水俣病。  
いまもなおこの場所には、病が濃い陰を落としている。  
不自由なからだのまま大人になった胎児性、あるいは  
小児性の患者さんたち。  
末梢神経ではなく脳に病因がある、  
そう証明しようとする大学病院の医師。  
病をめぐって様々な感情が交錯する。  
国と県を相手取っての患者への補償を求める裁判は、  
いまなお係争中だ。

そして、終わりの見えない裁判闘争と並行して、  
何人もの患者さんが亡くなっていく。  
しかし同時に、患者さんとその家族が暮らす水俣は、  
喜び・笑いに溢れた世界でもある。  
豊かな海の恵みをもたらす水俣湾を中心に、幾重もの  
人生・物語がスクリーンの上を流れていく。  
そんな水俣の日々の営みを原は20年間、じっと記録してきた。  
「水俣を忘れてはいけない」という想いで  
—— 壮大かつ長大なロマン『水俣曼荼羅』、  
原一男のあらたな代表作が生まれた。



2004年水俣病関西訴訟  
最高裁判決の日から  
撮影はスタート。

「水俣はもう終わった」そう言われる中、  
唯一和解を拒否して裁判闘争を続けて  
きた水俣病関西訴訟が、ついに最高裁  
勝訴判決となり、奇跡的に水俣裁判闘  
争が息を吹き返した。補償をめぐる  
まだ裁判の続く中、国の患者認定の  
医学的根拠が覆され、新たな水俣病像  
論が確立。その画期的な展開にたどり  
着いた医師たちにもカメラをむける。そして、  
水俣の海を見たいという探求心から、監  
督自ら海中撮影に挑戦する。  
揺るぎない闘志、逡巡と葛藤、祈りと許  
し…語りつくせない言葉や水俣の“いま”  
を生きる人々の顔が迫りくる。デビ  
ュー作『さようならCP』（72年）で脳性  
麻痺の人たちを執拗なまでに撮り続けた  
鋭敏な視線は変わることなく、そこに監  
督としての円熟味を重ね、重層的な「人  
間曼荼羅」が大河となって、母なる不  
知火海に注ぎこまれていくのである。



水俣曼荼羅

監督：原一男 エグゼクティブ・プロデューサー：浪越宏治 プロデューサー：小林佐智子、原一男、長岡野亜、島野千尋 編集・構成：秦岳志 整音：小川武  
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（映画創造活動支援事業）、独立行政法人日本芸術文化振興会 製作・配給：疾走プロダクション 配給協力：風狂映画舎  
（2020年/372分/DCP/16:9/日本/ドキュメンタリー） ©疾走プロダクション <http://docudocu.jp/minamata/> @MINAMATAMandala

2月23日(祝) 13:00-20:00 原一男監督 来学講演

【電話】080-6458-1184（水曜を除く平日 11:00-17:00 対応）  
【email】kitagata.cinema@gmail.com  
【料金】ロードショー料金：全国一律 3,900円  
※特別興行につき学生・シニアなどの割引はありません



KITAGATA CINEMA  
北方シネマ

北九州市小倉南区北方4丁目2-1  
北九州市立大学

080-6458-1184 kitagata.cinema@gmail.com

<https://kitagata-cinema.blogspot.jp/>

予約と上映に関する最新情報は公式サイトへ